

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、17～23℃台を示し、平年並みの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週の3倍（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり18トンの水揚げで、前週の3.6倍（前年を上回った）。橘湾地区では、カタクチイワシが1日1統当たり5トンの水揚げ（前年を下回った）。
- イカ釣――ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり11kgの水揚げで、前週を下回った（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、シイラなどが1日1統当たり1.6トンの水揚げ。北松生月地区では、マアジなどが1日1統当たり3.4トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり68kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ヤイトなどが1日1統当たり69kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり212kgの水揚げで、前週の2.5倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（11/20～11/25日の6日間）沖合イカ釣り船、船凍船は大和堆付近に出漁した。沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、山口沖でわずかに漁獲があった。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。今期は山口沖でケンサキイカがわずか獲れ、隠岐海峡～鳥取沖にかけてスルメイカはオカズ程度しかなかった。
（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」から漁海況週報や漁海況通信をご覧ください。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>